



かわごえ 議会だより



川越市マスコットキャラクターときも

学校給食を取り分ける子どもたち



令和4年
第3回定例会

令和4年度一般会計補正予算を可決 物価高騰を受け給食食材費を計上

定例会の経過

<6月>

- 2日 議案10件上程
- 7日 議案質疑 議案1件採決
- 9日 議会運営委員会
- 10日 一般質問
- 13日 一般質問
- 14日 一般質問
- 15日 一般質問 議案3件上程

- 16日 2 常任委員会
(総務財政・文化教育)
- 17日 2 常任委員会
(保健福祉・産業建設)
- 28日 議案12件 採決
人事案件1件
意見書1件 採決

目次

- 市長提出議案 (2)
- 議決結果一覧表 (3)
- 議案質疑 (4)~(6)
- 一般質問 (7)~(11)
- 議会情報 (11)~(12)
- 令和4年第2回臨時会 (12)

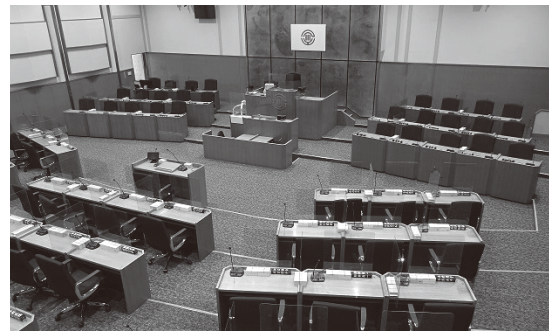
市長提出議案

グリーンツーリズム拠点施設条例

川越市グリーンツーリズム拠点施設を設置するため、川越市グリーンツーリズム拠点施設条例を制定しようとするもの。(施行期日：規則で定める日)

旧栄養食配給所等整備工事請負契約

- 工事名** 旧栄養食配給所等整備工事
- 工事場所** 川越市松江町2丁目11番地10
- 工事内容** (1)建築工事一式 (2)電気設備工事一式 (3)機械設備工事一式 (4)外構工事一式
- 契約の方法** 一般競争入札
- 契約の金額** 187,220,000円
- 契約の相手方**
川越市六軒町1丁目3番地10
岩堀建設工業株式会社
- 工期** 本契約締結の日～令和5年10月31日



14件の市長提出議案を審議しました。各議案への質疑については、4～6ページをご覧ください。採決の結果は3ページの議決結果一覧表をご覧ください。

ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正

ひとり親家庭等医療費の支給方法等を見直すため、川越市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正しようとするもの。(施行期日：令和5年1月1日)

一般会計補正予算 (第3・4・5号)

補正予算額	第3号	12億8735万円増
	第4号	4億2880万8千円増
	第5号	7億9803万8千円増
(補正後予算額		1207億7576万7千円)

【主な内容】

第3号

○特定世帯等臨時特別給付金給付事業

生活困窮世帯を支援するため、令和4年度に新たに住民税均等割非課税世帯となった世帯に対して、1世帯当たり10万円を給付する。

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

低所得の子育て世帯に対して、児童1人当たり5万円を給付する。

第4号

○ふるさと納税返礼品等のPR業務等

本市の特産品の魅力をさらに発信するため、雑誌や動画などの広告を活用するとともに寄付金収入の増額を目指す。

○ひとり親家庭等医療費の現物給付

ひとり親家庭等医療費について、令和5年1月から県内の医療機関窓口での現物給付を図る。

○キャッシュレス決済およびセミセルフレジの導入

現金の受け渡しによる接触機会の減少や利便性の向上を図るため、市民窓口や観光施設においてキャッシュレス決済およびセミセルフレジを導入する。

第5号

○給食食材費等高騰対策

食材費等の高騰の影響を受ける給食について、質や量を保った給食の提供ができるよう対応する。

○農業者等への農業経営継続支援金

肥料価格等の高騰により不安定な経営となっている市内農業者等に対して支援金を交付する。

○公共交通事業者への事業継続支援金

燃料価格等の高騰により厳しい経営状況が続いている公共交通事業者に対して支援金を交付する。

○プレミアム付電子商品券の発行

【発行総額等】 10万口 13億円

【販売額等】 1口 10,000円

(電子商品券額面13,000円)

【券種内訳】 共通券(10,000円分)

→全加盟店舗で使用可能

専用券(3,000円分)

→中小規模店舗でのみ使用可能

【購入可能口数】 1人3口まで(市内在住者に限る)

議案議決結果一覧表

●全員一致で可決した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案 47	令和4年度川越市一般会計補正予算（第3号）	議案 46	訴えの提起（鴨田農業集落排水処理施設の汚染に係る損害賠償金等の支払いを求めるもの）
議案 39	川越市恩給条例等を廃止する条例	議案 48	令和4年度川越市一般会計補正予算（第4号）
議案 40	川越市税条例等の一部を改正する条例	議案 49	調停（被害児童の保護者らに損害賠償金等の支払いをするもの）
議案 41	川越市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例	議案 50	令和4年度川越市一般会計補正予算（第5号）
議案 42	川越市グリーンツーリズム拠点施設条例	議案 51	令和4年度川越市水道事業会計補正予算（第1号）
議案 43	川越市教育職員の退職年金及び退職一時金に関する条例を廃止する条例	意見 1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること（浅見由利子氏）
議案 44	資源化センター熱回収施設定期整備工事請負契約	意見書 2	真に農業者に寄り添った予算措置を求める意見書
議案 45	旧米養食配給所等整備工事請負契約		*議長は採決に加わっていません

意見書

6月28日に、議員より意見書案が提出され、原案可決となりました。意見書の内容は以下のとおりです。

真に農業者に寄り添った予算措置を求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣宛てに送付しました。

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻により世界の食糧安全保障は深刻な影響を受けており、確実な国内の食料自給率・食料自給力の向上に資する対策を強化する予算措置が必要である。今年度も米価の回復は見込めない見通しであり、さらに農業資材や肥料については価格の上昇が見込まれている。このままでは稲作農家の経営は困難となり、離農による耕作放棄地の増加、農業基盤の荒廃を招くこととなり、環境の悪化を招き、治水機能も失われる恐れがある。これらのことを回避するためには、農業経営体による集積、集約化による規模の拡大を促す一方、水田の多面的機能の維持管理には比較的小規模の家族経営の農家の存続も必要である。米価維持の施策として以前は減反による生産量の抑制施策が採られていたが、平成28年度予算概算要求された水田活用の直接支払交付金の導入により、飼料用米や麦、大豆等交付対象作物を生産する水田のフル活用を推進し、食料自給率・食料自給力の向上を目指している。しかしながら当該交付金については今年度から交付対象の厳格化が示されており、今後交付対象外となる農家の発生が危惧されており、特に交付金を見込んで経営計画を立てていた農家にとっては深刻な影響が生じ

経営継続が困難となるものとする。

よって、本市議会は、国会および政府において、改めて農業現場の実情を把握し、農業者・農業経営体に寄り添った対応を取り、経営の安定に資する予算の充実が実現するよう次の通り要請する。

記

1. 水田活用の直接交付金の運用に当たっては、丁寧な説明を行うとともに、生産現場の実態や課題を十分に踏まえて進めること。
 2. 農地および各種農業組織維持のため、交付金対象外となっても生産者の所得が減少せず意欲を持って生産活動に取り組めるよう、新たな支援措置を速やかに講ずること。
 3. 関係団体や行政の農政部局との営農計画等の検討・相談体制の体制強化を図ること。
 4. 農業水利施設の保全整備など農業基盤整備のための予算を拡充し、農業者の負担軽減に資すること。
- 右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和4年6月28日

川越市議会

本会議における 議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ18名の議員が質疑を行いました。

市が提出した議案の内容、提案の理由等について、疑問点や不明な点を明らかにするために、行います。こちらには、それぞれの議案に対する質疑の一部を要約し、掲載しています。

議案第41号

ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正

【公明党】**【日本共産党】**

問制度改正することによるメリットについて伺う。

答制度改正により、医療機関窓口での一部負担金の支払いがなくなることで、ひとり親家庭等医療費の請求の負担がなくなることで、住民税課税世帯が負担していた自己負担金が無償化されること、県内医療機関の多くで現物給付が実施されるというメリットがある。

問今後のスケジュールについて伺いたい。

答令和4年8月には、彩の国だよりによる広報が

予定されている他、9月には広報川越や市ホームページにおいて制度改正の内容を分かりやすく知らせる。なお、こども医療費と重度心身障害者医療費の新たな受給者証は9月ごろに、ひとり親家庭等医療費の新たな受給者証は、12月ごろに対象者へ郵送する。

問世帯の所得状況に応じた負担額の変化は。

答今回の改定による自己負担金の無償化で、課税世帯の人が通院した場合

は、千円少なくなる。1日入院した場合は、1200円少なくなるが、食事代を1380円支払うため、結果として1800円多くなる。非課税世帯の人が通院した場合は負担額に変化がなく、1日入院した場合は、食事代を630円多く支払うこととなる。

問入院時の食事代や光熱

議案第42号

グリーンツーリズム拠点施設条例

【公明党】**【日本共産党】****【無所属】**

問新たに設置するバーベキュー場の利用方法は。

答食材は委託業者と協議し、持ち込みの可否や程度等を決めたい。テント設置は難しいが、屋根のない場所はタープ等の活用での日影確保も検討したい。

問蔵inガルテン川越の今後の事業構想を伺う。

答緑地広場西側に隣接する農地に今後キャンプ場整備を予定している。

問市民農園周辺の水田を畑に転換し活用する考え

水費等の負担増は福祉政策の後退に当たるのでは。**答**現物給付により、医療機関窓口での支払いがなくなることで、自己負担金の無償化、ひとり親家庭等医療費の請求がなくなること等から、負担軽減を図りたいと考えており、福祉政策の後退にはつながらないと認識している。

問はあのか伺う。

答市が開設する市民農園は既に拡張整備を行っていることから、現在さらに拡張する予定はないが、農業者等が周辺の水田を畑へ転換し、市民農園とする際は、グリーンツーリズムの拠点として連携し、農に触れ合う機会の場の創出を推進していきたいと考えている。

問緑地広場は用途により新たに使用料を取ることだが、これまでと同

様に市民は自由に利用できるのか。

答これまでと同様に市民が散策や家族等で利用できる予定である。

問クラウドゴルフや保育園の運動会での利用で使用料を払うのか。

答今後、減免基準を定めるので、基準の適用を検討したい。

問今回の整備は観光農業に力を入れていと感じるが、市内農業者育成など市の農業施策の考えは。

点施設は、農業関係者に対する研修等の場の提供によるその資質の向上を設置目的の一つとしていることから、農業者に、実践的研修を行う他、農園を活用した新規就農者や定年就農者への取り組み等も検討したい。
問汚水処理について、下水道接続を検討したいと述べているが、結果はどうなったのか？
答汚水処理について、下水に接続している。

議案第44号

資源化センター熱回収施設定期整備工事請負契約

【日本共産党】

問随意契約とした理由は。

答に委託し実施した。

問特許権や意匠権が用いられている施設であり、工事完了後、受注者にはごみ処理機能全般の性能保証を求め必要があるためである。

問ごみ処理施設等の建設は過去にも多くの苦労と時間を要してきたが、清掃センター等の建て替え見通しは。

問工事費用の評価は。

答環境関連施設全体について長期的な計画を見据える必要があり、川越市環境関連施設整備運営方針検討委員会において、今後の施設の在り方につ

検証を、廃棄物処理施設に関連した業務実績を多数有するコンサルタント

いて検討するとともに、財政状況や社会情勢を見

議案第45号

旧栄養食配給所等整備工請負契約

〔無所属〕〔公明党〕〔日本共産党〕

旧栄養食配給所の部材の保存状況を伺う。

答平成29年度と令和元年

度に解体作業を行い、炊事場棟の7基のかまどは仮設屋根を掛けそのまま現状保存し、看板、柱および梁などは市所有施設内に適切に保管している。

問入札結果について伺う。

答設計金額および予定価格は2億350万円、最低制限価格は1億854

6万5500円となっている。入札参加は2者で、落札者が1億8722万円、次点者が2億317

万円で応札した。

問旧川越織物市場との一括発注ではなく、分割発注にした理由を伺う。

答一括発注で応札者不在となった経緯等を踏まえ、分割して段階的に整備すること、より不調・不

極めながら、施設の計画的な整備等を進めていく。

の事業者に参加してもらえよう分割で発注した。

………

問川越市の旧栄養食配給所の残存する施設としての貴重さを伺う。

答全国の自治体へのアンケート調査等によると、残存が確認できたのは江東区深川と川越市の2カ所のみである。

問旧栄養食配給所と旧川越織物市場の周辺一帯を含めた景観への配慮は。

答文化財建造物の復原による歴史的町並みの形成と立門前通りに面する新築施設の景観への配慮により、立門前かいわいの魅力向上を目指している。

問旧川越織物市場と合わせた利活用の考えを伺う。

答施設全体は、若手クリエイターが入居して活動を行う文化創造インキュベーション施設として活

用する。旧栄養食配給所等は、展示室の他、観光客や入居者、地域の人々の交流スペースとして活用を予定している。

問旧栄養食配給所の利活用について伺う。

答主に情報発信のための

展示室として活用を予定しており、栄養食配給所の歴史の展示に加え、クリエイター等に係る企画展示等も検討している。

立門前通りに面する交流機能施設は、施設全体の顔となるため、施設の魅

議案第47号

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

〔公明党〕〔無所属〕

問子育て世帯生活支援特別給付金の対象者について伺う。

答ひとり親世帯分は、令和4年4月分の児童扶養手当受給者、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当受給者と同じ水準の人などである。ひとり親世帯以外分は、令和4年4

力発信に寄与する活用方法をさらに検討していく。

問活用における地域住民や活動団体との関わりについての市の考えを伺う。

答本施設は、若手クリエイター等が、将来的に地域に根付いていくことを目指していることから、

地元の人々との関わりやつながりが重要と認識している。地域活性化やにぎわいの拠点となるよう、

地域やさまざまな分野の人との連携方策を検討し、積極的な交流機会の創出に努めていく。

議案第48号

令和4年度一般会計補正予算(第4号)

〔公明党〕〔無所属〕〔日本共産党〕〔政策フォーラム〕

問今回の補正予算の編成に当たっての基本的な考え方を伺う。

答喫緊の課題である新型コロナウイルススワークチン接種に係る費用とともに、当初予算編成時には見込むことができなかった必要経費を計上した。

問家計急変者は、申請書に加え、簡易な収入見込額の申立書や給与明細書等の提出が必要となる。

………

問特定世帯等臨時特別給付金の概要を伺う。

答家計急変世帯の支給の運用改善を図るために、

家計急変により受給資格があるにもかかわらず、申請がないことにより受給できない世帯に対して、

令和4年度課税情報を活用したプッシュ型給付を行うものである。

議案第48号

令和4年度一般会計補正予算(第4号)

〔公明党〕〔無所属〕〔日本共産党〕〔政策フォーラム〕

問市民課などで交付する住民票の写しなど各種証明書の交付手数料、公民館などの施設使用料、美術館などの観光施設の入館料などを対象と考えている。

問公立保育所へICTシステムを導入することにより、保育士の負担軽減

………(次ページへ)

につながるのか伺う。

【問】手書きによる保育の記録や書類作成、保護者との連絡等が、タブレット端末を活用することにより業務の効率化が図られ、負担軽減が見込まれる。……

【問】ふるさと納税による本市個人住民税収入の減少の状況を伺う。

【答】令和3年度見込み額は、約2億4千万円の寄付に対し、市民税控除額は当初課税で約6億1千万円であり、形式的な減収額は約3億7千万円となる。

【問】感染対策で図書館の利向上を図るべき。過去3年間の貸し出し状況は、

【答】令和元年度は153万6555点、2年度は125万1481点と減少したが、3年度は151万5466点と回復してきている。

【問】副反応や健康被害救済制度について、4回目のワクチン接種判断のためどのように周知するのか。【答】ワクチン接種の効果と副反応のリスクを理解し

接種してもらうため、接種券に同封するチラシや市ホームページなどで周知を図っていく。……

【問】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の今後の活用方針は、

【答】新型コロナウイルスの感染拡大の防止や、原油価格・物価高騰の影響を受けている地域経済や住民生活の支援など、交付金の趣旨に則した事業に活用していきたい。

【問】保育所へのICTシステム導入で保護者への負担軽減はどうなるのか。

【答】保護者が欠席連絡を行う場合、スマートフォン等の専用アプリを使用することで時間帯を問わず連絡することが可能となる。また、個人ノートで保護者、保育士共に手続きにより作成しているが、時間や場所を限定せず、スマートフォンから入力できるため、負担が軽減されるものと考えている。……

……

【問】市立図書館における蔵書資料等の不明状況は？

【答】年1回、蔵書の点検を行い、貸し出し履歴等がないにもかかわらず存在が確認できなかった資料等は、不明として取り扱っている。令和3年度の不明資料は4館で810点となっており、ここ数年はほぼ横ばいである。

【問】不正持ち出し防止対策

【答】具体的には、中央図書館・高階図書館はICタグを、西図書館・川越駅東口図書館は、磁気テープを資料に貼付しており、不正持ち出し発生時には、警告音が鳴る。

【問】今回の補正予算の編成に至った背景を伺う。

【答】国から示されたコロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策の趣旨を踏まえ、生活者や事業者を支援するため、補正予算を編成した。

【問】給食食材費等高騰対策について食材価格上昇率を4パーセントとした理由を伺う。【答】全国の食料指数の上昇などから今後も食材価格高騰の影響が続くと判断し、今年度末までの食材

の取り組みは？

【答】貸し出し処理が済んでいない蔵書に反応する不正持ち出し防止のためのゲートを設置している。

【問】今回の補正予算により保護者への給食費値上げには影響がないのか伺う。

【答】まずは、地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担を増やすことなく、安全安心な学校給食の提供を継続していく。……

【問】物価上昇が続く状況は市はどう認識しているか。

【答】市民の家計所得が伸び悩む中においては、実質所得が減少しているものと認識しており、中でも経済的に厳しい環境に置かれた生活者の家計や、小規模事業者の経営に及ぼす影響については、特に大きいものと考えている。

【問】農業者等への農業経営継続支援金の概要は。【答】国際情勢の緊迫化や原

油価格の高騰等により、化学肥料原料の価格が高騰し、農業経営における肥料費が増加するなど経営の不安定化が懸念される。

そこで、農業経営の安定化を図り、経営を継続できるように支援するため、農業経営継続支援金を交付する。

【問】今回の補正予算により保護者への給食費値上げには影響がないのか伺う。

【答】まずは、地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担を増やすことなく、安全安心な学校給食の提供を継続していく。……

【問】物価上昇が続く状況は市はどう認識しているか。

【答】市民の家計所得が伸び悩む中においては、実質所得が減少しているものと認識しており、中でも経済的に厳しい環境に置かれた生活者の家計や、小規模事業者の経営に及ぼす影響については、特に大きいものと考えている。

【問】農業者等への農業経営継続支援金の概要は。【答】国際情勢の緊迫化や原

【問】円安の進行もあり地域経済は深刻さを増している。幅広い市民の生活を守るため、市民の声をどのように生かすのか。

【答】普段から、各所管部署などに寄せられる市民の声や各種団体からの要望などを通じ、事業者や市民のニーズ把握に努めている。今後もニーズ把握に努めるとともに、社会経済情勢の動向を見定めながら、効果的な地域経済対策に努めていきたい。

議会だよりに関するご意見・ご感想を議会事務局にお寄せください。
電話：049-224-6067
FAX：049-224-5394
電子申請：右の2次元コードからアクセスしてください。
※通信費は利用者負担になります



市政に関する一般質問

今定例会では、28名の議員が一般質問を行いました。

まちづくりや暮らしに関する制度など、市の行政・財政全般にわたって、事業の現在の状況、今後の方針等について質問をし、必要に応じて市に對し意見や施策の提案をします。
質問をした議員が、その質問の中から一問を選び、掲載しています。

会派名 議員氏名 質問の順番

一般質問の表題

中継映像の2次元コード

問 (質問の要約)

答 答弁者※ (答弁の要約)

※印の付いた答弁は複数の答弁者の発言をまとめたものです。

問 通告事項の要約



自由民主党 須賀 昭夫 1
ふるさと学習が目指すもの



問教育行政方針の中で本年度から実施するとして「ふるさと学習」で、これからの児童生徒にどのような力を身に付けさせたいと考えているのか。

答教育長 ふるさと学習は、地域とのつながりを大切にしながら、地域の魅力を広く、深く知る活動や、地域と協働して行う活動などで、「地域への愛着・誇り」、「将来、

問市立学校での地域教育

地域に貢献しようとする態度」を育んでいくものである。本市の子どもたちが、ふるさと川越に誇りと愛着を持ち、将来、川越や国内、さらには世界で活躍し、自分自身や社会の未来を切り開く人材の育成、川越のために活躍できる人材の育成、つまりは、真の人間力の育成につなげていく。



自由民主党 村山 博紀 2
スポーツでの地域交流促進



問子どももの心身の育成や高齢者の健康寿命の延伸につながるスポーツを通じた地域での交流は、人や地域を元気にする。今後の本市の取り組みは。

答市長 コロナ禍での人々の生活は、健康面に悪影響を及ぼし、対面の交流が減る状態が続いた。この状況でスポーツの果たす役割は重要になっている。心身の健康維持増進

問川越スポーツ推進計画

進だけでなく、人と人を結び付け団結させる力があり、地域におけるスポーツ交流は、地域の諸課題を解決する力となることが期待できる。市民が持続的にスポーツに関わり、親しみ楽しみながら、交流促進と地域活性化を目指すため、各種団体と連携し健康で活気ある町となるよう取り組みたい。



自由民主党 中野 敏浩 3
今後の農地や水路の管理



問水害時、農地や水路は重要な役割を担っている。稲作農家の高齢化等によりこれまで通りの農家主体の管理は難しいと考えるが、市の見解を伺う。

答産業観光部長 農業者の高齢化が進み、農地の維持が困難になりつつある状況の中、市では地域農業の中心となる担い手へ農地の集積・集約化を図り、耕作放棄地の発生

を未然に防ぐ取り組みが必要と考えている。また市では、水路の泥上げや草刈り、老朽化が進む水路の長寿命化のための補修などを行う多面的機能支払交付金事業に取り組んでいる。こうした取り組みを積極的に支援し、地域共同による農地や水路の保全管理を進めていきたい。

問用排水路と市道の整備



無所属 真美子 4
音楽フェスで地域活性化を



問文化芸術振興の一環で住民の交流を促進し、観光との連携で地域活性化にもつながる音楽フェスを文化芸術事業として実施することについて伺う。

答文化スポーツ部長 音楽祭を実施することで、今まで川越に縁のなかった人たちの呼び込みや、新たな観光資源の創出を期待できる。また、地域が主体的に

音楽祭を企画・運営することで、音楽による人材育成、身近で文化芸術に触れ親しむ機会の創出、川越の魅力をさらに高め若者の定住につながることなどが期待でき、大変意義のあるものと考えている。今後、先行事例や実施形態、効果などを、調査研究していきたい。

問学校における諸課題

問音楽フェスの開催を



自由民主党 牛窪 喜史 5
子供たちを取り巻く諸問題



問今後、本市の小・中学校における、子どもたちの学力や体力を伸ばすための方策について伺う。

答学校教育部長 学力を伸ばすためには、学習規律を確立し、安心して学び合える学習環境を整え、対話的・協働的な学びを授業に取り入れ、児童生徒の学ぶ意欲と自己肯定感を高めることが大切である。本市の方策として、

川越授業スタンダードを全ての教科で取り組み、深化・充実を図っている。体力については、体育の授業で運動量を確保し、基礎的な体力を付けるとともに、児童生徒体力向上推進委員会を組織し、体力向上の在り方を研究し、各学校へ周知している。

問市制100周年事業

問子供たちを取り巻く問題



自由民主党 小高浩行 6
市民全体で協力し水利保全



問市民全体が農地と水路の多面的価値に着目し、水利保全に協力する運動の展開について、市の見解を問う。

答産業観光部長 農地と水路は食を生産する場としてだけでなく、生物のすみかや農村の景観を保全するなどの多面的機能を有しており、市民にとっても貴重な恵みをもたらしているものと認識し

ている。

農地などがこうした多面的価値を持つという意識を市民が共有し、それを維持する根幹となる水利保全への関心を高めていくことは大変重要であることから、市のホームページをはじめ広く周知し、その啓発に努めていきたい。

問水利堰管理と水利組合
問援農ボランティア



自由民主党 岸啓祐 7
本市が見直しの積極推進を



問当初計画から20年以上経過の長期末整備都市計画道路は、国の手引等に従い、住民に近い本市が見直しを積極推進すべきと考えるがどうか。

答都市計画部長※ 社会経済情勢の変化を踏まえると、必要性が変化しつつある都市計画道路もあることから、本市でも、国・県の見直しの手引や指針に基づき必要性等を

再検討している。見直しに当たっては、国や県が整備主体と想定されるものもあり、関係機関との協議が不可欠であると考ええる。

都市計画道路等は、実現まで長い時間を要することから、丁寧な説明や周知、意見収集を行い、市民の理解を得ながら進められるよう取り組む。
問都市計画道路の見直し



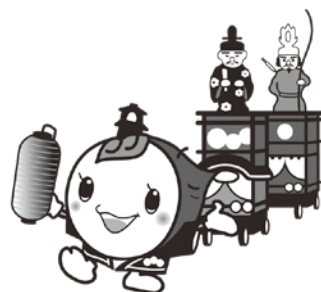
無所属 小林薫 8
川越まつりのコロナ対策



問今年川越まつりを実施することだが、山車のはやし連の笛のコロナウイルス飛沫感染対策について市長の考えは。

答市長 小さな扇風機で人が居ない方向に風を吹かせるような仕組みを考えれば、感染防止になるのではないかと。あくまでも、これは私案なので、これから多くの人たちと、いろいろと検討していきたい

なければならない。



問観光客のゴミ
問今年の川越まつり



公明党 嶋田弘二 9
水路の維持管理の諸課題



問水路敷が許可を得ず使用されている場合、市はどのように対応しているのか伺う。

答建設部長 水路敷にブロック塀を設置するなど、許可を得ず水路敷が使用されている箇所を確認した場合、除去を促す警告看板の設置や関係地権者等への働き掛けを行い、水路敷の適正な管理が図られるように対応してい



問水路の維持管理



公明党 田畑たき子 10
带状疱疹予防接種について



問带状疱疹はワクチンで予防できる疾患であることとホームページや広報紙等で、周知が必要と思うが市の考えを伺う。

答保健医療部長 带状疱疹の予防ワクチンは、50歳以上を対象として使用され、带状疱疹および带状疱疹後神経痛の発症を予防する効果があると認められている。带状疱疹に関する知識および任意

の予防接種の存在を知らない人もいると考えられるので、他市の事例を参考にしながら、ホームページ等を活用した周知について検討する。



問資源の循環的な利用
問带状疱疹予防接種



公明党 中村文明 11
農業の持続的な発展に向け



問川越市にとって大事な産業の一つである農業が今後も持続的に発展していくよう、積極的に関わりを持ち経営の安定に向け取り組む市の考えは。

答宮本副市長 今後の農業振興に当たっては、農業が魅力ある産業であることを認識、実感できることが大変重要だと考えており、農業所得の安定および向上、担い手の育

成、農業生産基盤の整備などの取り組みを進めるとともに、地域全体で農村環境を維持していくための多面的機能の維持活動支援などを進めていく。

これらの施策を通じ、将来にわたって、本市の優良な農地の維持・確保に努め、農業が、持続的に発展していくよう取り組んでいく。
問川越市の農業の現状



公明党 桐野 忠 12



自由民主党 海沼 秀幸 14



自由民主党 吉野 郁恵 16



問ごみ回収業務委託や公共工事で、燃料や資材等高騰分を反映させるなど、物価高騰で受注者に負担がないように対応すべきだが、市の考えは。

答 制度を適切に運用することとは発注者の責務として大変重要であると認識している。工事については、受注者がスライド制度を活用しやすい環境となるよう丁寧な説明に努め、業務委託等については、工事と同様の制度の導入の可否について、調査、検討していく。

答 栗原副市長※ 工事の請負契約締結後、賃金水準や物価水準の変動により請負代金額が著しく不適当となった場合に、請負代金額の変更を請求することができないスライド

問 摂食障害の方への支援
問 物価高騰による影響



自由民主党 中原 秀文 13



自由民主党 栗原 瑞治 15



政策フォーラム 片野 広隆 17



問 地域のサークル活動等の情報収集と一元管理を推進し、定年前に情報提供することが川越都民の生きがいづくりにつながると考えるが市の見解は。

答 今後、サークル活動などの情報が、一元的に提供できる効果的な仕組みや特定の年代に宛てた案内など、他市の先進事例の研究とともに、関係部署と連携して検討する。

問 文化スポーツ部長 市外に勤務するなど、退職するまであまり地域と関わりがなかった人々が、安心して市民生活を送るには、生涯学習や地域活動、スポーツ、ボランティア

問 川越都民（パート2）

問 大東地域の慢性的な交通渋滞に鑑みると旧安比奈線鉄道敷を道路化すべきと考えるが、市街化区域内を優先して進めていく考えはないのか？

答 建設部長 鉄道敷のうち、市街化区域内の区間は、国道16号から赤間川までの約0・5キロメートルである。現時点では、鉄道敷活用に関する不確定事項も

問 近年の豪雨では道路冠水や床上床下浸水等の内水被害が市内全域で発生している。まずは家屋浸水被害地域への対策を優先して実施すべきでは。

答 上下水道局長※ 市内の4地区を重点対策地区と位置付け、寺尾地区の雨水下水道の負荷を軽減する取り組みとして、雨水貯留施設等の整備を実施しているところである。



問 川越の魅力効果を効果的にPRすることが本市に住みたい、住み続けたいと思ってもらうことにつながると考えるが、どのように取り組むのか。

答 秘書広報監 具体的には、市ホームページへのシテイプロモーション特設サイト等の構築をはじめ、100周年記念事業として実施しているフォトコレクションやPR動画

問 経済的負担が大きい高校生等を持つ家庭の負担軽減や子育て支援のため、18歳まで入院医療費の無償化を拡大していくことについて市の見解を問う。

答 栗原副市長 こども医療費は、子どもの保健の向上と児童福祉の増進に大きな役割を果たし、制度も順次拡大してきた。本市では、これまで待機児童対策に積極的に取

問 内水被害の軽減

問 川越の魅力

問 こども医療費支給拡充

問 こども医療費支給拡充



公明党 近藤 芳宏 18
地域予算制度の試行実施を



問地域会議の熟度に合わせてモデル地区を選定し、500万円から1千万円規模の地域予算を計上する方法は考えられないか。

答総合政策部長 地域予算制度が地域間格差を生じさせるものであつてはならず、受け皿となる地域会議が市内全域に整備された上で進めることが望ましい。一方で、地域予算執行に必要な体制整備

問 備等の取り組み状況や住民の自治意識の高まりは、地域によって異なる実情もある。その点を踏まえると、地域の偏りが生じないよう、どのようにバランスを図っていくかという課題はあるが、試行的にモデル地区を選定することについては、考え得るものではある。

答 高階まちづくり 市民センター構想



無所属 伊藤 正子 20
市民ニーズに応える政策を



問100周年を迎え、川越らしさを失わず、誰一人取り残さない政策を立案するための職員育成やアイデアが必要となる。

答市長 今後、少子高齢化がさらに進行し、本市も人口減少となることを踏まえ、将来にわたり市民に行政サービスを安定的に提供し続けることが最も重要であると考える。

問 そのためには、持続可能な行財政運営に資するよう行財政改革をしつかりと進め、第四次川越市総合計画後期基本計画に掲げた各施策を着実に推進し「人がつながり、魅力があふれ、だれもが住み続けたいまち 川越」の実現を目指していく。

答 子どもを守り育む 遊びと感染対策



政 晴会 倉嶋 真史 22
科学的介護の今後の課題



問昨年より運用が始まった科学的介護情報システムLIFEだが、有効に活用されるために、今後を見据えて市では何をすべきか伺いたい。

答福祉部長 厚生労働省は、科学的介護の将来的な方向性について、公的統計との連携を見据えて検討する必要があるとしており、将来的には、LIFEにより収集された

問 介護のビッグデータと医療のビッグデータの連携も想定される。こうした点を踏まえ、国の動向を注視し、情報はリアルタイムで介護事業者を提供していくとともに、LIFEに多くの介護事業者が参画できるよう、意義・目的・趣旨を周知していく。

答 科学的介護の推進 関係人口



公明党 大泉 一夫 19
高層住宅向けの冊子配布



問高層住宅居住者は、災害発生時には高層故の特別な対策が必要である。独自の防災ガイドブックを作成して、住民等に配布すべきだが市の考えは。

答栗原副市長 自主防災組織の結成時に、組織の役割や標準的な防災計画の例などを記載した「自主防災組織のてびき」を配布している。また、家庭で行う災害

問 対策のガイドとして、避難の際の注意点や備蓄品などについて記載した水害や地震のハザードマップを市民に配布している。今後は、本市でも高層住宅が増加している状況に配慮し、これらに高層住宅特有の災害対策や注重点についても掲載していくよう検討する。

答 高層住宅の災害時対策 災害避難時ペット対策



公明党 小ノ澤 哲也 21
いじめ等の相談体制を作れ



問誰にも知られずに相談ができるよう、貸与した学習者用コンピューターの画面をタッチすれば簡単に相談ができる体制を作るべきではないのか。

答学校教育部長 学習者用コンピューターにいじめの匿名通報ができる、いじめ等通報窓口、ときもスチューデントポストのリンクを登録することは可能である。

問 記名が任意のため、なりすまし報告の可能性があることが課題だが、いじめ等の発見率を向上させる効果が期待されることから、ときもスチューデントポストへのリンクを学習者用コンピューターに登録し、児童生徒に対して周知できるように進めていく。

答 学校に係る諸課題



政策フォーラム 山木 綾子 23
動物愛護の基金を！



問返礼品なしのふるさと納税を活用するなど、動物愛護基金を創設するためのクラウドファンディングを検討してはどうか。

答保健医療部長 クラウドファンディングについて、近隣自治体の状況や、既に実施している自治体の取り組みを参考として調査研究していく。

問 带状疱疹の予防接種 地域ねこの保護





日本共産党 池浜あけみ 24



問児童生徒の悩みは多様化しており、相談体制の人員の増加を含めさらなる支援が必要と考える。今後の市の取り組みは。

考える。

不登校に関しては、学校内外の学びの場や地域で相談できる場の拡充を図る。その他、多岐にわたる悩みに対しては、学校や教育委員会のみならず、市全体、社会全体で対応できるよう関係各課と連携する。

答教育長 子どもたちの健やかな成長のために、人材の確保はもとより、これまで以上に学校と共に関係各機関や多様な専門家の支援による悩みをしつかり受け止める教育相談体制が必要であると



日本共産党 川口知子 25



問女性トイレに当たり前にある「サニタリーボックス」だが、男性の個室トイレにはない。市庁舎など公共施設の男性トイレに設置の考えを伺う。



答総合政策部長 公共施設にサニタリーボックスを設置することは、利用者の利便性の向上となることから、多くの施設へ設置していくことが望ましいと考える。しかし、

地球温暖化対策 公共施設のトイレ



日本共産党 今野英子 26



問川越シャトル特別乗車証の無料対象年齢を90歳から80歳に戻すべき。公共交通の充実は、高齢者の移動支援につながるかと考えるが市の見解は。

際は、通常より安い運賃で利用できる制度がある。既存の民間事業者が運行する鉄道、バス、タクシーとそれを補完する川越シャトルやかわまるが一体となり、公共交通として持続的な運行、利便性の向上が図られるよう取り組んでいく。

答都市計画部長 本市では、既存の公共交通機関を補完する交通として、市内循環バス川越シャトル、デマンド型交通かわまるを運行し、共に70歳以上の高齢者が利用する



日本共産党 長田雅基 27



問引きこもり支援の中心となる部署を設置し、途切れることなく一貫して支援するべきと考えるが、市の引きこもり支援の取り組みは。

携を密にしている。また、今までも実施しているが、医療関係、教育関係、経済関係、労働関係、福祉関係などさまざまな角度から包括的な連携を図っていききたいと考えている。

答保健医療部長 本市では、年齢に区別なく、保健所が引きこもり相談窓口となっており、相談内容に応じて、自立相談支援センターや若者サポートステーションなどと連



引きこもりの体制整備 荒川調節池 川越駅西口周辺整備



日本共産党 柿田有一 28



問高齢化と健康のため身近な地域を歩く機会が増えているが郊外では歩きづらさを感じる事も多い。健康を支えるまちづくりを目指す市の考えは。

ースマップの作成など、歩きたくなるまちづくりに取り組んでいる。まちづくりには、職員がまちを歩き、視野を広げることが重要である。さまざまな視点を取り入れられるよう、研さんを重ね、より良いまちになるよう取り組んでいく。

答都市計画部長 本市では、歩いて暮らせるまちづくりを推進するビジョンを掲げている。歩いて外出する暮らしは、健康づくりに寄与するものと考えており、川越百景コ

議会情報

議会運営委員会

今定例会において、新たに3名の委員の選任および委員長の出任がありました。

- 委員長 片野広隆
- 副委員長 吉敷賢一郎
- 委員 樋口直喜
- 明ヶ戸亮太
- 嶋田弘二

消防組合議会議員

1名の欠員が生じたため、6月28日に選挙を行った結果、次の議員が当選しました。

- 海沼秀幸
- 今野英子
- 柿田有一
- 中原秀文
- 小ノ澤哲也
- 川口啓介

正副議長の紹介

6月2日、桐野忠議長、川口啓介副議長より辞職願が提出され、これを許可しました。議長、副議長が欠員となったため、選挙を行った結果、議長に小野澤康弘議員が、副議長に高橋剛議員が当選し、就任しました。



議長 康弘
小野澤

経歴
平成15年に市議会議員に初当選し今期が5期目となります。現在までに市議会議長、議会運営委員長等を歴任しています。



副議長 高橋 剛

経歴
平成15年に市議会議員に初当選し今期が5期目となります。現在までに保健福祉常任委員長、産業建設常任委員長等を歴任しています。

就任あいさつ

このたび、令和4年第3回定例会において第88代議長ならびに第83代副議長に就任させていただきました。

市議会においても、市長および執行部と連携して新型コロナウイルス感染症対策に引き続き取り組みとともに、昨今頻発する自然災害や感染症等に適切に対応できるよう、非常時においても議会活動が適切に継続できる体制づくりを行ってまいります。また、福祉・教育・産業・インフラ整備等の課題に対する市民の皆さまの声を大切に、本市発展のための確かな諸施策を推進し実現できるよう議会として力を尽くしてまいります。

今後とも皆さまのさらなるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議場コンサート

6月2日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、本市出身でジャズピアニストのRINAさんにより『On The Sunny Side of The Street』、『Someday My Prince Will Come』、『Struttin' With Some Barbecue』の3曲の演奏が行われました。



ジャズピアニストのRINAさん

令和4年第2回臨時会

令和4年第2回臨時会は、4月11日に開会し、下記の市長提出議案3件および決議1件を審議し、その際、2名の議員が質疑を行い、同日閉会しました。

議案に対する質疑については、インターネット録画放送（川越市議会ホームページから）または第2回臨時会の会議録（川越市議会ホームページまたは図書館等）でご覧いただけます。

- | | | |
|--------|------------------------|--------|
| 議案第36号 | 専決処分の承認 | —承認— |
| 議案第37号 | 川越市道路線の認定（開発行為） | —原案可決— |
| 議案第38号 | 一般会計補正予算（第2号） | —原案可決— |
| 決議第1号 | ロシア連邦によるウクライナ侵略を非難する決議 | —原案可決— |

上記決議の全文は会議録でご覧いただけます。
なお会議録は右の2次元コードからアクセスできます。
※通信費は利用者負担になります



広報紙配信アプリ「マチイロ」で議会だよりをご覧ください

議会だよりは、市議会ホームページに加えて、広報紙配信アプリ「マチイロ」を用いて、スマートフォンやタブレット端末から簡単にご覧いただけるようになりました。川越市のさまざまな情報も見られますので、ぜひご活用ください。

※右の2次元コードからアプリのダウンロードができます ※通信費は利用者負担になります



点字版および音声版の議会だよりを発行しています。送付を希望する方は、議会事務局までご連絡ください。

編集後記

6月定例会では、4件の補正予算を含め15議案が上程され議決されました。補正予算には生活困窮世帯や低所得の子育て世帯を対象とした支援、新型コロナウイルスワクチン接種費用、原油価格・物価高騰対策関連予算が盛り込まれています。

さて、新型コロナウイルスの感染状況は見通せませんが、「3年ぶり」と枕ことばの付いた各種行事・事業が開催され、今後も予定されております。一方、体が暑さに慣れる間もなく梅雨が明け、記録的な猛暑の到来。熱中症対策を取りながらのコロナ対策が必要であります。今後、さまざまな行事や事業が滞りなく行われますよう、皆さまのご協力をお願い致します。

(中野 敏浩)

発行 川越市議会
編集 川越市議会広報紙
編集委員会
電話 049(224)6067